※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報処理演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	ベストフィット情報Ⅰ（実教出版） 実践攻略情報Ⅰ　大学入学共通テスト問題集						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次で学習した情報Ⅰの内容をさらに深く発展的な内容を学習する科目です。
情報Ⅰの問題演習に取り組み、情報への理解をさらに深めましょう。
また、プログラミングの実習も行います。今まで学んできた知識を復習し、自分で調べたり考えたりすることが大切です。

2　学習の到達目標

情報活用の基礎となる情報手段の特性を理解している。また、自らの情報活用を評価・改善するための基礎的な理論や方法を理解し、日常のさまざまな問題を解決するために、コンピューターを活用することができる。
課題や、目的に応じて情報手段を適切に活用することを含めて、必要な情報を主体的に収集・判断・処理・想像し、受けての状況などを踏まえて発信・伝達できる。
情報化が社会に及ぼす影響、情報を受信・発信するときの責任を理解したうえで、ネットワークを利用したコミュニケーションを含め、情報社会に積極的に参加することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	コンピューターやデータ活用について理解し、プログラミングに関する基本的な知識・技能を身に付けている。	情報社会においての問題を捉え、問題の解決に向けて情報技術を適切に活用している。	情報社会に関心を持ち、問題の発見・解決に向けて主体的に情報技術を活用しようとする態度が見られる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デジタル	デジタル情報の特徴 数値と文字の表現 コンピュータの性能 データの圧縮と効率化 論理演算	a: 2進数、10進数、16進数をそれぞれ相互に変換する方法を理解している。デジタル化(標本化、量子化、符号化)の仕組みについて理解している。AND、OR、NOT の基本論理回路を理解している。ハードウェアとソフトウェアの関係を理解している。 b: 補数による負の数の表現について理解し、2進数に適切に表現できる。組み合わせ回路の真理値表を適切に表現できる。 c: ファイル形式が異なる画像のファイルサイズを比較する実習に興味関心を示している。解像度や階調を変える実験に興味関心をもって取り組んでいる。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 小テスト	問題演習 ワークシート
	ネットワーク	ネットワークとプロトコル インターネットの仕組み Ｗｅｂページの閲覧とメールの送受信 情報システムを支えるデータベース データベースの仕組み	a:LAN と WAN、集中処理と分散処理の違いを理解し、説明することができる。 b: ルータの役割について理解し、説明することができる。ビックデータやオープンデータについて違いやそれらの活用について説明できる。 c: リレーショナルデータベースの学習に意欲的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 小テスト	問題演習 ワークシート
2学期	プログラミング	プログラミングの基本 配列 関数 探索のプログラム 整列のプログラム	a: 配列の役割や要素、添字について理解している。関数の定義と呼び出す方法について理解している。b: グローバル変数とローカル変数の使い分けを考えて使用することができる。配列の添字の使い方を適切に考えて使用することができる。c: 基本構造のプログラムの作成を意欲的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト 演習課題	定期考査 小テスト 演習課題	問題演習 ワークシート 演習課題

※令和４年度以降入学生用

	データ活用	データの収集と整理 ソフトウェアを利用したデータの処理 統計量とデータの尺度	a: オープンデータには､CSV など様々な形式があることについて理解している。収集したデータを結合して、新たな表を作成することができる。b: 画像認識の実例について説明することができる。おもな基本統計量について説明することができる。確率的モデルのシミュレーションを行い、その結果から考察することができる。c: テキストマイニングや画像認識に興味関心をもっている。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 小テスト	問題演習 ワークシート
3学期	情報社会	知的財産権の概要と産業財産権 著作権	a: 著作者と伝達者の権利についての法規やルールについて理解している。b: 保護対象や期間について説明することができる。c: 特許情報を検索する活動に積極的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 小テスト	問題演習 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度